



西部教育局からのお役立ち情報

今月のトピック紹介版

8月号



小学校算数訪問の状況から考える
2学期からの小学校算数科の授業づくり

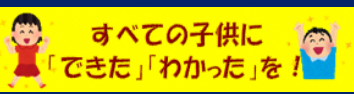
【国語科の授業改善シリーズ②】
単元の指導事項を確認し、
指導すべき内容を焦点化する！

【国語科の授業改善シリーズ③】
言語活動を適切に位置付けた単元の構成

組織で支える「絆づくり」と「居場所づくり」
子供たちが落ち着いた2学期を過ごすために

【西部地域開催】
鳥取県エキスパート認定教員による研修会の御案内

小学校算数訪問の状況から考える 2学期からの小学校算数科の授業づくり



1学期の学校訪問では、小学校算数訪問として、チェックシートをもとに授業を参観し、意見交換をさせていただきました。そこから見える状況をもとに、子どもたちが「わかった」「できた」を実感できる授業へレベルアップするためのポイントについてお伝えします。



- ◎めあて、まとめがほぼ全ての授業で提示されていました。
- ◎タイムマネジメントが意識され、適用題に取り組む時間が確保されている授業が増えました。
- ◎振り返りを書くよう指示している授業も増えました。

これらの良い点は、引き続き実践していきましょう。



- △児童の納得感が不十分のまま、教師主導でまとめられる授業がありました。
- △達成度状況を把握できない授業や達成した児童の割合が5割に満たない授業が見られました。

こちらは、課題の見られた点です。授業改善に取り組んでいきましょう。



全ての児童が本時のねらいを達成できるよう、**展開場面**を充実させていきましょう！

ポイント① 問題解決の過程を共有し、理解を深める

- 児童が、自分の考えを式や図や言葉で表現する場面を意図的に設定する。
- 問題解決の過程を共有する際には、式や図や言葉を関連させながら理解し合えるようにする。

ポイント② 適用題の解決方法やまとめにつながるキーワードを残す

- 問題解決の過程で働かせる見方・考え方を全員が理解できるよう、「なぜそう考えたのか」などと問いかけ、キーワードを引き出すようにする。
- 児童自らがまとめを考えることができるよう、また、自力で問題を解くことができるように、キーワードを板書に残す。

ポイント③ 本時のねらいに沿った適切な適用題を設定する

- 「式がかければよいのか」「図や言葉なども書くのか」など、本時のねらいを達成した児童の姿を具体的に想定する。
- 「知識・技能」「思考・判断・表現」「主体的に学習に取り組む態度」のどの観点が本時のねらいなのかを明確にして適用題を設定する。

算数訪問時の実践より
(伯耆町立溝口小学校)

適用題を解くときのカギとなる見方・考え方が、板書に残されている。

問題解決の過程を式や言葉でも表現させ、本時のねらいを達成できたかを見取っている。

⑤ 大きな数の計算の仕方を考えよう。

⑥ 14000円と8000円の自転車があります。あわせて何円になりますか。

⑦ 大きな数も1000のいくかが考えられると計算できる。

⑧ わだんの方がい。

式と図(具体物)を対応させながら、問題解決の過程を共有している。

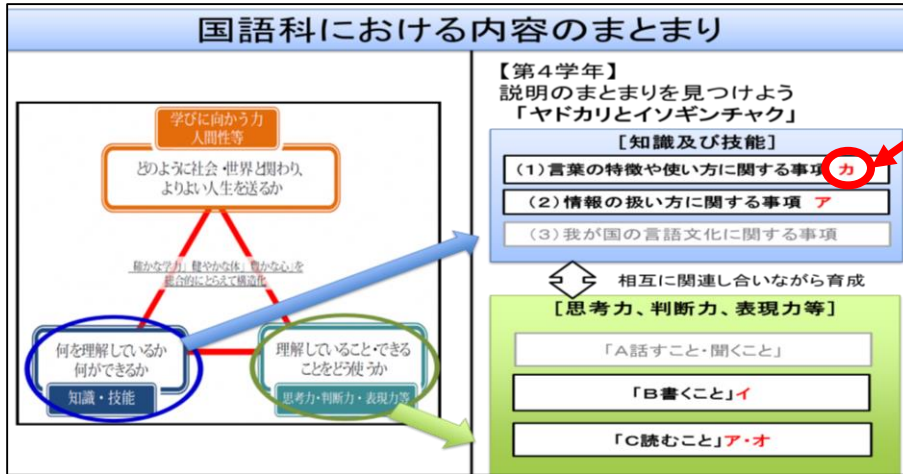
まずは、「めあてーまとめ・振り返り」を設定し、式や図や言葉をつなげて理解を深める授業展開を行うことで、全ての児童が自力で問題を解くことができるようにしましょう。



単元の指導事項を確認し、指導すべき内容を焦点化する！

国語科は教科書教材を使って指導事項を身に付けることができるよう指導する教科です！

国語科の学習指導要領「各学年の目標及び内容」2内容には、内容のまとめりに「○○に関する次の事項を身に付けることができるよう指導する」とあり、ア～オの指導事項が示されています。



内容のまとめりごとの指導事項の一覧は、指導要領解説の198～207ページに掲載されています。

指導事項を示す記号

第4学年「説明のまとめりを見つけよう」の単元では、
【知識及び技能】(1)カ、(2)ア
【思考力、判断力、表現力等】Bイ、Cア、オの指導事項を身に付けることができるよう、
「ヤドカリとインゲンチャク」という教材を使って指導します。

1つの単元で「言語事項」も「話す・聞く」も「書く」も「読む」も全部指導しなくてはいけません！ 考えていませんか？ 指導事項が明確になれば、その単元で指導すべきことが焦点化されます！



各単元で扱う指導事項は、年間指導計画でも確認できますが、各指導事項の関連や系統を確認するためにも、「指導事項との関連表」を活用することをお勧めします。

領域・事項	内容	4年生		4年上												4年下														
		4年生で学習する単元の一覧	4年生で扱う指導事項の一覧	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12			
知識及び技能	(1)言葉の特徴や使い方にに関する事項	ア 言葉には、考えのこぼれや思いのこぼれを聞きとることに注意すること。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	言葉の理解	イ 難解な言葉や長い語句を聞きとる時、言葉の抑揚や韻律、語の取り方などに注意して聴くこと。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
		ロ 漢字と仮名遣い、漢字とかな遣い、送り仮名の付け方、送り仮名の位置やローマ字の振仮名などについて、句読点の扱い方などについて、ローマ字と振仮名などについて、指導事項に示されている事項を指導すること。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
		ハ 漢字の音読み、読みかたや読みかたの異なる漢字、読みかたの異なる漢字の音読みなどについて、指導事項に示されている事項を指導すること。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
		ニ 漢字の音読み、読みかたや読みかたの異なる漢字、読みかたの異なる漢字の音読みなどについて、指導事項に示されている事項を指導すること。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
		ホ 漢字の音読み、読みかたや読みかたの異なる漢字、読みかたの異なる漢字の音読みなどについて、指導事項に示されている事項を指導すること。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
言葉の表現	カ 漢字の音読み、読みかたや読みかたの異なる漢字、読みかたの異なる漢字の音読みなどについて、指導事項に示されている事項を指導すること。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	キ 漢字の音読み、読みかたや読みかたの異なる漢字、読みかたの異なる漢字の音読みなどについて、指導事項に示されている事項を指導すること。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	ク 漢字の音読み、読みかたや読みかたの異なる漢字、読みかたの異なる漢字の音読みなどについて、指導事項に示されている事項を指導すること。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	ケ 漢字の音読み、読みかたや読みかたの異なる漢字、読みかたの異なる漢字の音読みなどについて、指導事項に示されている事項を指導すること。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	コ 漢字の音読み、読みかたや読みかたの異なる漢字、読みかたの異なる漢字の音読みなどについて、指導事項に示されている事項を指導すること。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	カ 漢字の音読み、読みかたや読みかたの異なる漢字、読みかたの異なる漢字の音読みなどについて、指導事項に示されている事項を指導すること。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

該当の単元を縦に見て、指導事項を確認します。
○…関連する指導事項
◎…関連する指導事項の中で、単元において特に重点的に指導し評価する指導事項(重点指導事項)

指導事項を横に見て、どの単元で扱うかを確認します。
年間1回しか扱わない指導事項については、その単元を逃すと来年度まで指導する機会がないため注意が必要です。
年間2回以上扱う機会のある指導事項については、前後の単元との関連を意識して指導することが大切です。

単元「説明のまとめりを見つけよう」の重点指導事項は、C読むこと(1)アです。「段落相互の關係に着目しながら、考えとそれを支える理由や事例との關係などについて、叙述を基に捉えること」を単元において重点的に指導し評価します。

単元「説明のまとめりを見つけよう」の言語活動例としては、C読むこと(2)ア「記録や報告などの文章を読み、文章の一部を引用して、分かったことや考えたことを説明したり、意見を述べたりする活動」が設定されています。

教科の目標にもあるとおり、国語科は言語活動を通して、国語で正確に理解し適切に表現する資質・能力を育成することを目指しています。単元構成の際には、単元を通して行う言語活動を適切に位置付ける必要があります。

第6学年「インターネットの投稿を読みくらべよう」では、インターネットの投稿を読み比べて説得の工夫を捉えた上で、実際に投稿文を書くという言語活動が多く取り入れられています。

【学習活動の例】

- 1 説得の工夫を読み取るという学習課題を明確にして、見通しを立てる。
- 2 投稿1～11を読み比べ、説得の工夫や表現の効果について考える。
- 3 自分の意見や主張をもとに投稿文を書く。**
- 4 身に付けた「言葉の力」を確かめ、普段の日常生活の中に生かそうという意識を高める。



どんな投稿文が書ければ単元で扱う指導事項が身に付いたといえるのでしょうか。



まずは指導事項をもとに、**どんな条件で投稿文を書くのか**という単元のゴールを明確化し、それを踏まえて具体的な評価基準を設定しましょう。

「投稿文」を書く際の条件（例）

①3段落構成とする（1つの段落につき3文以内）

- 1段落・・・自分の立場を決めて主張する
- 2段落・・・理由・根拠
- 3段落・・・まとめ（議論を整理する）→自分の主張を再度念押し

【関連する指導事項】

C読むこと(1)ア

※本単元では既習の指導事項として扱う。

②「自分の主張に説得力をもたせる理由や根拠の挙げ方」を工夫する

- ・自分自身の経験を取り挙げる
- ・各種調査等の具体的な数値を取り挙げる
- ・有名人や専門家の言葉を引用する
- ・ことわざや格言を取り入れる



3つの条件の中で最も重視!!

【関連する指導事項】

C読むこと(1)ウ◎重点指導事項

※単元において特に重点的に指導し、評価する。

③他者の意見に共感する表現を必ず使い、常体と敬体を書き分ける

- ・「確かに・・・だ（一度受け止める）。しかし・・・という考えもある。」
- ・「〇〇さんのコメントにうなずける点もあるが、実際には・・・と思われる。」
- ・「どちらの考えにも賛同できます。一方で、・・・という捉え方もできます。」

【関連する指導事項】

B書くこと(1)ウ

※C読むこと(1)ウで身に付けた資質・能力を生かして実際に書いてみる活動の際に指導し、評価する。

「おおむね満足できる」状態（B）とする児童の具体的な姿（例）

確かにスポーツにおいて勝つことは価値のあることです。しかし私は、限界を超えてまでスポーツをすることには反対です。

私は過度なトレーニングによってけがをしまして、大好きなサッカーを続けられなくなりました。勝つことより、長く続けることの方が価値があることだと身をもって学びました。

勝つことにこだわりすぎて、私のようにスポーツを続けることができなくなっている意味がありません。だから私は、限界を超えてまでスポーツをすることには反対です。

自分の経験

↓
主張

①～③の条件が全て満たされていることに加え、**主張に説得力をもたせる理由の挙げ方ができている**ことから、「おおむね満足できる」状況(B)としています。



単元の終わりに、全ての子供が「おおむね満足できる」状態になることを目指して単元を構想します。そのためには、1単位時間ごとに「何がどこまでできるようになっていけばよいか」という具体的な子供の姿を想定しながら単元計画を作成することが重要です。



子供たちが落ち着いた2学期を過ごすためには、2学期のスタートに向けて、改めて**安心・安全**な雰囲気をつくっていくことが大切です。本号では、特に、夏休み中から休み明けに大切にしていたきたいポイントをお伝えします。

2学期スタートにおいて大切にしたい3つのポイント



ポイントその①

夏休み中に

教室の環境整備・点検

子供たちにとって安心して過ごせる教室環境を整えておく

【整備・点検する項目(例)】

- 机、いす、ロッカーなどの名札がはがれていないか
- 掲示物は時節に合ったものになっているか
- 教室に落書きがないか
- 壁にくぎが出ていたり、不要な押しピンなどがささっていないか



ポイントその②

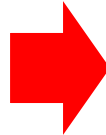
休み明けの

子供一人一人をしっかりと観察

登校時、朝の会、始業式等の様子を見る → 子供への声かけ+情報共有

【子供たちの様子(例)】

- 授業中に落ち着かない
- 表情が暗い
- 登校しぶりがある
- 朝からあくびがとまらない
- 机に伏せたりぼんやりしたりしている
- 急に痩せたり太ったりしている
- 服装や髪形が乱れている



【考えられる原因(例)】

- 休み中に友達関係が変わった
- 行事等に不安がある
- 夏休みの宿題ができていない
- ゲーム依存等で昼夜逆転の生活をしていた
- 母子分離ができていない
- 生活リズムの乱れ(遅寝・遅起き・昼寝等)
- 家庭環境の変化があった



授業中に伏せているからといって、**一方的に叱るのではなく、授業後等に「どうしたの?」「何かあった?」**とたずね、その**子供が抱えている背景や困り感に寄り添う**ことが大切です。



ポイントその③

2学期最初の学活などで

学習規律や生活のルールを再確認

1学期に決めたルール等を改めて子供と一緒に確認する

【1学期に決めたルール(例)】

- 時間を守る
- 相手のことを考えた話し方や聴き方をする



みんなが楽しく生活するために、1学期に決めたルールがあったなあ。2学期も続けて、このルールを守るように頑張ろう。



「なぜ時間を守らないといけないのか」等、**ルールの意味を2学期のスタートに再度説明**することが重要です。**ルールを守ることはみんなにとって良いことだと子供たちに意識させる**ことも**安心・安全な雰囲気**をつくるための大切なポイントです。

2学期も「**チーム学校**」で、子供たちを支えていきましょう。

研修会の御案内

西部教育局
令和4年8月

チャンス!



優れた教育実践を行っているエキスパート教員の授業を参観することは、教育技術を学ぶとてもよい機会です。教科等の指導技術や児童生徒がいきいきと学ぶ環境づくり等、具体的な姿から指導のコツやポイントを学ぶことができます。ぜひ、御活用ください。

認定分野

「小学校 国語」

米子市立淀江小学校

米子市淀江町西原244番地2

●授業者

吉田 温子 教諭

- 開催時間【受付】14:45~15:00
【研修会】15:00~16:50
- 研修内容 児童に伝わりやすい話し方について
※のどに負担をかけず、声をしっかり届かせる
発声の練習を行う。
※児童に伝わりやすく話す技を紹介する。
※児童に伝わりやすい話し方について、
演習を行う。

授業日

8月22日
(月)

8月19日(金)
申し込み
締め切り

新型コロナウイルス感染症の感染拡大の場合、研修が中止になる場合があります。

■参加申し込み アクセス方法

- ①教育センタートップページを開く
- ②「エキスパート教員授業案内」をクリック!
- ③参観したい校種をクリック!
- ④一覧表に添付されている「ファクシミリ送信票」を開いて印刷
- ⑤必要事項を記入し、開催校の学校長宛にファクシミリで送付

このページより参加申し込みアクセス



「エキスパート教員授業案内」をクリック!

☆感染症対策への御協力をお願いいたします。



ファクシミリ送信票で、実施校へ直接申し込みをしてください。

※開催案内とファクシミリ送信票は、各校へC4thで送付されています。

また、鳥取県教育センターホームページ【エキスパート教員授業案内】からダウンロードすることもできます。

※公開授業ごとに、締め切り日が異なりますので御注意ください。

参加
申込